

2023年5月24日

「明治安田生命名古屋駅前ビル建替計画」新築工事着工のお知らせ  
～環境に配慮した設備により、持続可能な社会の実現に貢献～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、2023年6月1日付で「明治安田生命名古屋駅前ビル建替計画」の新築工事に着手いたします。

1977年に竣工し、これまで多くの方々にご利用いただいております「旧明治安田生命名古屋駅前ビル」は、老朽化が進んだことから、環境に配慮した新たなオフィスビルへの建替えを実施いたします。

**1. 持続可能な社会の実現に貢献**

本計画では空調・照明等の高効率機器の採用、外装水平フィンによる日射遮蔽、雨水の利用等により、電力や水道の使用量を軽減します。また、当社は本社ビルをはじめ、保有不動産において使用する電力の再生可能エネルギー化を推進<sup>(注1)</sup>しており、当ビルにも全面的に再生可能エネルギーの導入を予定しているほか、太陽光発電システムを設置し一部の外構照明に利用するなど、電力使用によるCO<sub>2</sub>排出量を削減します。これらの取組みを通じて環境性能評価認証であるCASBEE建築<sup>(注2)</sup> SクラスおよびCASBEEウェルネスオフィス<sup>(注3)</sup> Sクラスの取得が可能な建物とします。

**2. 快適に過ごせる新たなオフィスビル**

1フロアあたり約400坪の執務室に加え、屋上には緑を多く配置し、屋外でリフレッシュが可能なスカイラウンジ、各フロアには気軽に立ち寄りコミュニケーションの場となるブレイクラウンジなど、充実した共用部を備えます。名古屋駅とは地下街で直結するなど利便性も高く、バリアフリー動線にも配慮した建物とすることで、ビル利用者にとって快適な環境を提供します。

**3. 「確かな安心を、いつまでも」を体現するオフィスビル**

防災面では、建築基準法の1.25倍の地震力に耐えうる制振性能を備えます。予備電源や非常用発電機に加え、従来1階に配置されることが多い電気室を2階に配置することで、浸水時でも安定した電力供給を可能にします。また、防災備蓄倉庫を各フロアに設置するなど、災害時も在館者が安心かつ安全に過ごせる環境を整えます。

(注1) 詳細は、2023年4月25日リリース「CO<sub>2</sub>排出量ネットゼロに向けた保有不動産を通じた取組みについて ～再生可能エネルギーの導入、CASBEE不動産評価認証の取得等～」参照 URL : [https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2023/pdf/20230425\\_01.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2023/pdf/20230425_01.pdf)

(注2) 建築物や街区、都市等にかかわる環境性能をさまざまな視点から総合的に評価するためのツール

(注3) 建物利用者の健康、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取組みを評価するツール

【ご照会先】  
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

【明治安田生命名古屋駅前ビル建替計画 概要】

所在地（地番）	愛知県名古屋市中村区名駅4丁目301番他
敷地面積	約3,466㎡（約1,048坪）
延床面積	約39,513㎡（約11,952坪）
階数／建物高さ	地上20階、地下2階 / 約100m
構造	鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）
主な用途	事務所、店舗、駐車場
基本設計・監理	株式会社 三菱地所設計
実施設計・施工	株式会社 竹中工務店
竣工	2026年8月（予定）
対応するSDGs目標	

【外観イメージパース】



※本デザインは現時点のイメージです。今後、変更となる可能性があります

【位置図】

